



# IT・簿記選手権 団体戦 全国5位入賞 表彰式

## 奈良情報商全国5位

### IT・簿記選手権団体戦

**桜井**

県立奈良情報商業高校(桜井市河西)簿記部が、「第39回全国高等学校IT・簿記選手権大会」(7月23日)の団体戦で5位に入賞した。また同部の辻和紗さん(3年)が6月にあった日本商工会議所主催の簿記検定1級に合格。8日に同校で表彰式があり、辻さんらは「すごくうれしい。将来は公認会計士になりたい」と喜んだ。同部には1〜3年生の5人が日商簿記1級

21人が所属し、平日は放課後から5時間、休日は12時間の勉強に励んでいる。同選手権には、ほぼ毎年出場しており、過去には準優勝した実績もある。

選手権は「IT」「簿記」など計4部門あり、全国から延べ計275校がエントリー。同校からは辻さんと、檜垣航太さん、家田悠さん(いずれも3年)、南野千尋さん、森本愛華さん(いずれも2年)の5人が日商簿記1級

部門に出場した。団体戦は上位3人の合計点で順位を決定。5人は「5位になれるとは思わなかった。びっくりした」と話す。

**辻さん簿記1級**

辻さんは元々吹奏楽部に所属していたが、公認会計士を目指そうと、昨年夏ごろに簿記部に入部。同11月の検定では2級、今年6月の検定では1級に合格した。顧問の鈴木勲生教諭は「1級は合格率10%前後で、高校生には難関。2級からわずか半年ほどで合格するのは記録的なスピー

ド」と驚く。辻さんは「次の目標は満点で1級検定に再び合格すること。公認会計士の夢に向かって一歩ずつ進んでいきたい」と目を輝かせた。

【広瀬晃子】



辻さん(中央)ら県立奈良情報商業高校の簿記部員—桜井市の同校で

2019年(令和元年)8月9日(金)

